

松浪 信也

パートナー

Tel : 03-6250-6433(Direct)

Fax : 03-6250-7200

E-mail : n_matsunami@jurists.co.jp



コーポレート・M&Aグループのパートナーであり、国内外のM&A、契約交渉及び一般企業法務を中心に担当しています。

一般企業法務(株主総会対応、コーポレートガバナンス、ライセンス契約その他各種契約)、M&A取引(事業会社の買収・組織再編、ゴーイングプライベート)及びクロスボーダー取引(ライセンス契約交渉、日本企業による海外M&A、海外企業による日本企業への投資等)を主な業務分野としています。特にクロスボーダーM&Aやコーポレートガバナンス案件において深い経験を有し、国内・海外の著名な企業に助言した経験があります。

著作として、「アーンアウト条項における検討事項」(旬刊商事法務)、『会社法実務解説』(共著、有斐閣)、『監査等委員会設置会社の実務 - 他制度との比較と移行手続の解説(第二版)』(中央経済社)等があります。

登録

第一東京弁護士会(2000年登録)

ニューヨーク州弁護士(2006年登録)

学歴

1996年 東京大学法学部第二類卒業

2005年 ノースウェスタン大学ロースクール(LL.M.)

OFFICES

TOKYO

NAGOYA

OSAKA

FUKUOKA

BANGKOK

BEIJING

SHANGHAI

DUBAI

HANOI

HO CHI MINH CITY

JAKARTA*1

NEW YORK

SINGAPORE

YANGON

HONG KONG*2

*1 ASSOCIATE OFFICE

*2 AFFILIATE OFFICE

経歴

- 2005年 ニューヨークのシュルティ・ロス・アンド・ゼイベル法律事務所勤務
- 2009年 西村あさひ法律事務所パートナー就任(現任)
- 2009-2019年 成蹊大学法科大学院非常勤講師(「M&A 特殊講義」担当)

主な論文/書籍

- 「少数株主のスクイズアウト – 誰が絞られている (Squeezed) のか?」(Corporate Counselor No. 1、2010年6月)
- 「アーンアウト条項における検討事項」(旬刊商事法務 2010年12月5日号、2010年)
- 『会社法実務解説』(共著、有斐閣、2011年)
- 「国内企業再編における三角合併の活用」(ビジネス法務 2014年10月号、2014年)
- 『監査等委員会設置会社の実務 – 他制度との比較と移行手続の解説(第二版)』(中央経済社、2015年)等

主要な関与案件

- 2018年 上場会社による流通子会社の売却案件
- 2018年 上場会社における不正対応案件
- 2017年 上場石油会社による米国企業との潤滑油事業に関するライセンス契約交渉案件
- 2017年 上場会社による会社分割を利用した百貨店の売却案件
- 2017年 電気通信事業会社による上場会社からの子会社取得案件
- 2016年 三角株式交換による上場会社の完全子会社化案件
- 2016年 上場 IT 企業による破産会社からの事業取得案件
- 2016年 フランス上場会社に対する IT ライセンス供与案件
- 2016年 シンガポール法人による種類株式を利用した投資案件
- 2014年 米国法人及びフランス法人からの資金調達案件
- 2014年 上場会社の公開買付けを通じた連結子会社案件
- 2013年 大手石油会社による米国企業からの潤滑油事業の取得及びライセンス契約交渉案件
- 2012年 ドイツ上場会社の株式取得案件
- 2012年 スイス法人による日本法人からの事業取得案件
- 2011年 上場製薬会社の株式移転による持株会社の設立案件

2009年 海外製薬会社によるジェネリック医薬品製造会社の
JV持分取得案件、等多数

受賞歴

ALB Japan Law Awards 2010

言語

日本語、英語